

第93期 中間事業報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

BSN

株式会社新潟放送

証券コード：9408 東証スタンダード

BSNアプリはこちら



新キャラクター ハレッタ誕生!

トップメッセージ



代表取締役社長
佐藤 隆夫

株主の皆様には平素より当社事業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社第93期中間事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。さて、11月28日、当社では、臨時株主総会を開催し、来年4月1日からの認定放送持株会社への移行に伴い子会社に一部事業を承継させる議案が承認されました。これは、近年、当社グループを取り巻く環境が大きく変化する中、「新潟の情報産業を担う企業グループ」として、「デジタルで地域課題を解決する」ことを強化していくためには、グループ全体の最適化、迅速な意思決定を可能とする経営体制を実現する必要があると考え、認定放送持株会社制度を導入すべきとの判断に至りました。ホールディングス化によりまして、グループ全体で得意分野を融合させ、新しいサービスを生み出すことを目指してまいります。

当社は本年2022年に開局70周年を迎えましたので、第93期中間配当につきましては、1株につき普通配当3円75銭と、記念配当1円25銭を加え、合わせて5円とさせていただきます。当社は配当方針として安定配当を旨としております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

お知らせ

臨時株主総会決議ご通知

2022年11月28日開催の当社臨時株主総会において、下記事項が決議されましたのでご通知申し上げます。

記

決議事項

第1号議案

吸収分割契約承認の件

認定放送持株会社体制への移行にあたって、当社のグループ経営管理事業を除く一切の事業を当社100%出資の子会社である株式会社新潟放送分割準備会社（以下「本分割準備会社」といいます。）に承継させる吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）が承認されました。

第2号議案

定款一部変更の件

本吸収分割の効力発生日をもって、当社の商号を「株式会社BSNメディアホールディングス」に変更することなど、当該定款の変更が承認されました。

第3号議案

積立金取崩しの件

当社は、その他利益剰余金の中で放送設備更新積立金と社屋改修積立金を放送事業用に積み立てておりますが、認定放送持株会社への移行に伴い、これを取崩し、繰越利益剰余金に振り替えることが、承認されました。

以上

株主の皆様へ

会社法改正により2023年3月以降開催の株主総会より株主総会資料が電子化され、ウェブ上での開示となります。制度上は、変更となりますが、当社では、次の定時株主総会（2023年6月開催予定）につきましては、ウェブ上での開示とともに、従来通りの招集ご通知（株主総会参考書類、事業報告、監査報告等）を書面にて、株主の皆様へ郵送する予定であります。なお、議決権行使書につきましても、今まで通りお送りいたします。

中間連結財務ハイライト(新潟放送、BSNウェブ、BSNアイネットほか)

売上高



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益



セグメント別状況

[放送事業] 今期は物価上昇などによる経済情勢の不安定化で、テレビスポット広告が伸び悩み、放送収入は、前期を下回りましたが、催し物は、開局70周年記念の各種イベントを開催し、集客人数が徐々に回復したことで、前期を上回りました。当第2四半期連結累計期間の売上高は28億7千9百万円(前年同期比103.8%)、営業利益では7千6百万円(前年同期比210.6%)となりました。

[システム関連事業] 今期は、公共案件や首都圏開発などが順調に推移しました。また、当第2四半期より重要な子会社の異動としてシステム関連事業に1社追加となった事により売上高につきましては増収となりました。しかしながら、前期にあった利益率の高い大型案件を補えなかった事などで、減益となりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は64億6千7百万円(前年同期比107.2%)、営業利益では4億5百万円(前年同期比88.4%)となりました。

[建物サービスその他事業] 管理部門では、労働者派遣業務の減員により減収となりましたが、施設管理部門で、新たに病院の設備管理業務を受託して増収となりました。利益面では、社内コストの削減に努め、増益となりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は7億3千2百万円(前年同期比104.9%)、営業利益では1千1百万円(前年同期比120.2%)となりました。

会社概要 (2022年9月30日現在)

| | |
|------|---|
| 社名 | 株式会社 新潟放送 Broadcasting System of Niigata Inc (BSN) |
| 創立 | 1952年10月 |
| 資本金 | 3億円 |
| 事業内容 | 放送法による基幹放送事業及び一般放送事業 (ラジオ・テレビの放送) 放送番組の企画、製作、及び販売 美術、音楽、スポーツ、映画、演劇、芸能、 科学等各種催物の企画、製作、販売及び興行、 出版物の企画、発行及び販売 他 |
| 本社 | 新潟市中央区川岸町3丁目18番地 |
| 従業員数 | 125名 |

新潟放送ハイライト

| | 前期末 2022年3月31日 | 当中間期末 2022年9月30日 |
|-----|-------------------|---------------------|
| 総資産 | 13,942 | 13,535 |
| 純資産 | 12,391 | 12,384 |

| | 前中間期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで | 当中間期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで |
|-------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 2,774 | 2,879 |
| 営業利益 | 36 | 76 |
| 経常利益 | 115 | 159 |
| 中間純利益 | 100 | 140 |

役員 (2022年9月30日現在)

| | |
|---------|--------|
| 代表取締役社長 | 佐藤 隆夫 |
| 専務取締役 | 島田 好久 |
| 常務取締役 | 大竹 正敏 |
| 取締役 | 五十嵐 幹史 |
| 取締役 | 宮腰 尊史 |
| 取締役 | 谷内 聡 |
| 取締役 | 佐藤 明 |
| 取締役 | 並木 富士雄 |
| 取締役 | 島田 喜広 |
| 取締役 | 山井 太 |
| 監査役 | 小原 弘志 |
| 監査役 | 小田 敏三 |
| 監査役 | 瀬賀 弥平 |
| 顧問 | 竹石 松次 |
| 顧問 | 田中 眞紀子 |

株式の概況 (2022年9月30日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 10,000,000 株
- ◆ 発行済株式総数 6,000,000 株
(自己株式1,102株を含む)
- ◆ 株主数 861名
- ◆ 大株主

| 株主名 | 所有株式数 | 持株比率 |
|----------------------|-----------|--------|
| 株式会社新潟日報社 | 852,800 株 | 14.2 % |
| 越後交通株式会社 | 579,050 | 9.6 |
| 株式会社TBSホールディングス | 485,000 | 8.0 |
| 光通信株式会社 | 449,200 | 7.4 |
| 株式会社第四北越銀行 | 299,600 | 4.9 |
| 第四北越リース株式会社 | 256,500 | 4.2 |
| 学校法人国際総合学園 | 177,000 | 2.9 |
| サトウ食品株式会社 | 136,000 | 2.2 |
| 株式会社エスアイエル | 125,400 | 2.0 |
| ROYAL BANK OF CANADA | 120,000 | 2.0 |

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会** 毎年6月
- 剰余金の配当** 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。取締役会の決議によって、中間配当を実施する場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。
- 中間配当** みずほ信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人** 100株
- 単元株数** 証券会社に口座をお持ちでない場合
- 特別口座** 下記にお問合せください。
- お問合せ先** みずほ信託銀行証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324